

①学習課題（小学校3年生）



【国語】 けいかくを立てて、少しずつとりくんでいきましょう。

＜勉強すること＞

◆「きつつきの商売」（教科書16～28 ページ）のつづきをします。

①16～25 ページを一度音読します。

②前回のノートや取組シートに書いたことをふりかえって、「1」と「2」の場面のちがいを思いうかべます。

③16～25 ページをもう一度音読します。

※②でかんがえた場面のちがいを音読する時にくふうできるといいですね。

④きつつきの音を聞いた動物たちがどんなようすだったかノートや取組シートに書きます。

⑤「きつつきの商売」の学習をして、感じたことや考えたこと、できるようになったことなどをノートや取組シートに書きます。学校がはじまった時に、先生や友達に伝えるじゅんびをします。

◆29 ページの漢字「実」～「事」までと、31 ページのかん字をノートにれんしゅうします。

＜保護者による関わり方のポイント＞

- ・①では、お子さんが止まらず読めていたら、褒めてあげてください。
- ・③の音読に入る前に、「違いが伝わるように音読できるといいね。」と目標をもたせてあげると、考えたことと音読につながりが生まれます。
- ・③については、「きつつきが聞かせた音はどんな音だったかな。」「それを聞いた動物はどんな様子だったかな。」などをお子さんに尋ねてみることも学習の深まりにつながります。
- ・お子さんが学習した様子を後から確認する場合、ノートや取組シートを見て、感想を伝えてあげてください。